

—菊池寛記念館通信—

夏の菊池さん

2021
第56号

菊池寛記念館 コレクション展

近代文学 装幀の美



詩集月に吠える Y 萩原朔太郎著

入場無料



読書が娯楽の中心にあり、活字文化が華やかだった時代、「本」は暮らしの中で輝きを放つ存在でした。近代の文豪たちは、作品の魅力を引き立てるために不可欠なものとして、装幀にも深いこだわりを持っていました。本展では、明治後期から大正、昭和初期にかけての装幀を紹介します。
※画像は上左より、泉鏡花『日本橋』見返し部分（装幀：小村雪岱）、萩原朔太郎『月に吠える』（装幀：恩地孝四郎）、夏目漱石『吾輩は猫である』（装幀：橋口五葉）

期間：6/29 ㊥ ～ 8/29 ㊤ 会場：菊池寛記念館 研究閲覧室
休館日：毎週月曜日、ただし8/9 ㊤（振休）開館、8/10 ㊥休館



おしらせ

入場無料



菊池寛記念館 ミニコレクション展

映画「峠」公開記念 岩田専太郎による「峠」挿絵原画展

「峠」は、司馬遼太郎による長編時代小説。昭和41年11月から昭和43年5月まで、岩田専太郎による挿絵とともに『毎日新聞』に連載されました。本展ではこの「峠」の映画化を記念し、当館所蔵の「峠」挿絵原画を展示いたします。（※映画の公開は現在延期となっております）

期間：6/30 ③ ～ 8/29 ④ 会場：菊池寛記念館 受付前

入場無料



菊池寛記念館 文芸講座

天平時代のパンデミック『万葉集』遣新羅使歌群―

日程：8/21 ⑤ 講師：東城敏毅（ノートルダム清心女子大学文学部日本語日本文学科教授）

讃岐路の山頭火と山頭火句碑

日程：9/4 ⑤ 講師：平峯千春（元香川大学医学部看護学科教授）

菊池寛記念館文学展「石井桃子の101年 本は一生の友だち」共同開催 **菊池寛と石井桃子**

日程：10/2 ⑤ 講師：尾崎真理子（文芸評論家、早稲田大学文学学術院教授）

すべて、時間：13:30～15:00 会場：3階 視聴覚ホール

NEW



『文藝もず―菊池寛と文学研究―』第22号

菊池寛記念館が年に一度発行している『文藝もず―菊池寛と文学研究―』。最新号である第22号は、8月上旬頃から発売開始する予定です。

今号では、第56回香川菊池寛賞受賞作品である瀬戸千歳さんの「しなやかな右手」、同奨励賞受賞作品である高島緑さんの「青い季節風」を全文掲載しています。

また、菊池寛の洋服調査にもとづくコラム「菊池寛の背広」など読み応えのある記事がいっぱい！ ぜひ御一読ください。

場所：菊池寛記念館 受付 値段：1冊800円（税込み）

夏の菊池さん 発行：令和3年7月13日 菊池寛記念館
第56号 高松市昭和町一丁目2-20/087-861-4502

<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/kikuchikan/index.html>

